

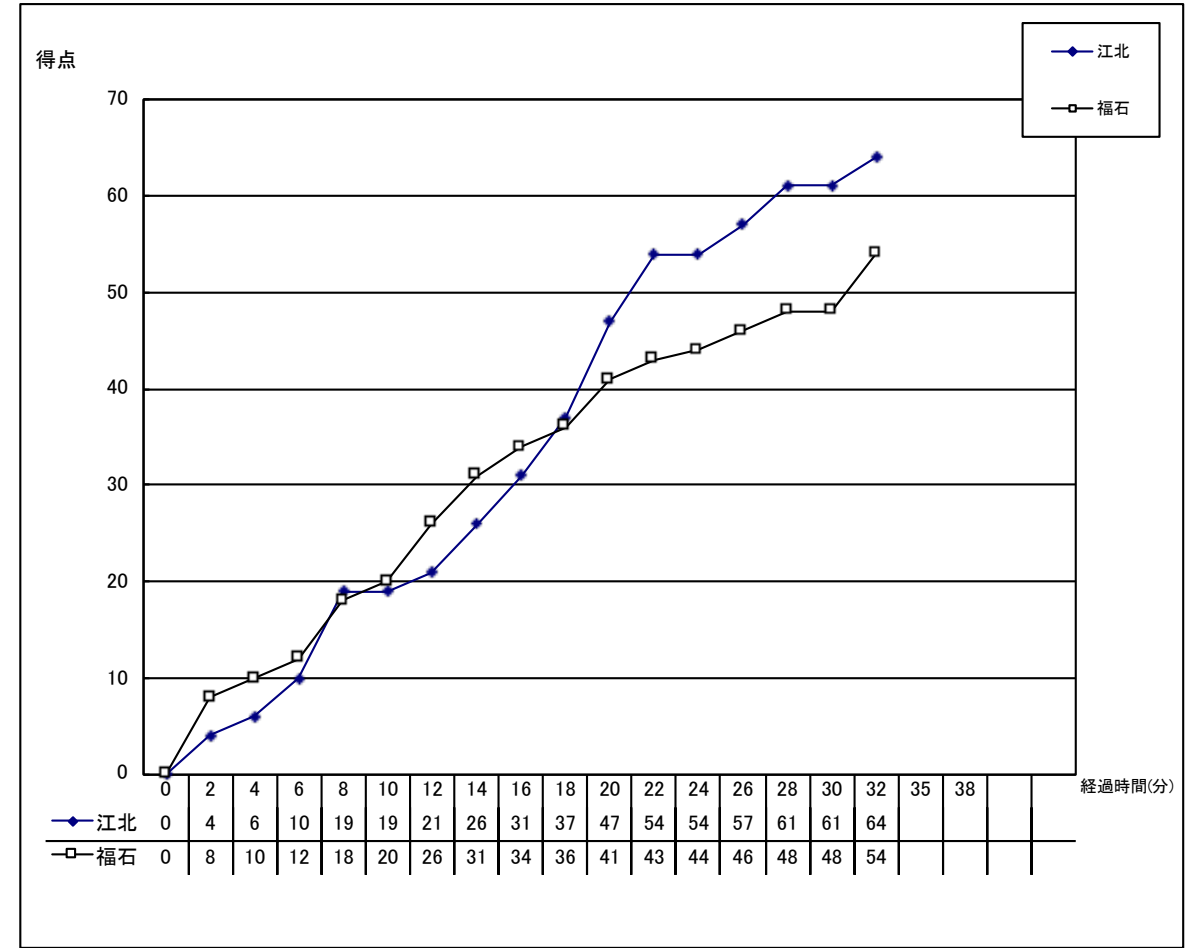
令和5年度 第53回九州中学校バスケットボール競技大会

個人データ表

女子 1回戦		令和5年8月8日		14:00 開始	
		会場： ナースパワーアリーナ		Aコート	
		主審： 野田		副審： 小迫 平本	
☆	江北	64	19	1 Q	18
	佐賀		12	2 Q	16
			23	3 Q	10
			10	4 Q	10
					54
					福石 長崎

番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 5	藤井 温子	16			7	15	2	7	2	2	3	5
○ 6	水田 凜	4		1	2	5			1			
○ 7	林田 椿	6		2	3	4		2	1		4	4
9	田中 梨央華	2			1	6			1	2	1	3
10	江口 真央											
11	松口 彩莉											
○ 13	石隈 美桜子	5	1	2	1	3			1	3	1	4
14	柿塚 詩乃									1		1
15	白濱 志帆											
○ 16	濟木 遥	31	2	6	9	22	7	9	1	5	1	6
コーチ	武田 宏美											
合計		64	3	11	23	55	9	18	7	13	10	23
成功率			27.3%		41.8%		50.0%					

番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	窪田 天海	17	1	7	7	15		1	4	1	4	5
○ 5	松尾 藤乃	19		1	9	14	1	2	2	9	6	15
6	春田 愛来											
○ 8	後田 玲香	2			1	4		2	2		3	3
10	山口 美夢	5		1	2	5	1	2	5	2	2	4
○ 11	小西 依織											
12	橋本 紗羽											
13	佐々木 杏夏											
14	福田 美乃里	2			1	2			1	2	1	3
○ 15	山路 結菜	5		1	2	5	1	2	2	2		2
18	竹林 菜々美	4			2	7		2	1	2	1	3
コーチ	針尾 真弓											
合計		54	1	10	24	52	3	11	17	18	17	35
成功率			10.0%		46.2%		27.3%					



《戦評》

1Q: 江北(佐賀県1位)と福石(長崎2位)との対戦。両チーム共にハーフコートディフェンスから、スピードのあるランジションによるバスケットを展開する。その中で、福石は#4のドライブ、#5の高さを生かしながら確実にスコアを伸ばす。また、江北はペイントアタックからのキックアウト、オフェンスリバウンドとチームで粘り強くスコアを重ねる。残り1分を残した頃から江北がオールコートによる激しいディフェンスを仕掛け、福石のミスを生かし、19-18江北リードで終える。

2Q: 福石はタイミングの良いカットングからのスコアにより2Qをスタートさせ、その後も確実にスコアを伸ばしていく。江北はオールコートディフェンスからリズムを作ろうとするが、なかなかスコアへとつながらず、5:19にTOを要求。その後、江北は果敢にドライブを仕掛けながら、福石のチームファウルを積み重ね、FTにより少しずつスコアを重ねる。2Q終了間際に江北#5がレイアップを決め、34-31福石リードで後半へ折り返す。

3Q: 江北は3Qはじめのチームオフェンスを綺麗にきめ、そのままアグレッシブなディフェンスからリズムを掴み6連続スコア、36-37で逆転。その後も、江北ペースのバスケットを福石は断ち切れない。江北の運動量は落ちず、確実にスコアを伸ばしていく。福石も#10、#15を起点に対抗するが、徐々に差が開いていく。最後まで江北が落ちついてボールコントロールし、54-44江北リードで3Qを終える。

4Q: 江北の確実なチームプレーからのスコアによりスタート。江北は#16を中心に運動量が落ちない。福石も#4、#15が粘り強くアタックを繰り返しながら、スコアを重ねていくが、点差は変わらずゲームが進んでいき、江北が64-54で勝利した。32分間、チームでアグレッシブかつ落ち着きあるバスケットを展開した江北と、最後まで諦めることなくチームの良さを体現し続けた福石の両チームを共に称えたい。

戦評記入者： 伊藤千穂（玉名市立玉名中）